

4/6(水)～4/27(水) ヒト中心のまちなかを創り出すプロジェクト “OPEN NUMAZU (オープンヌマヅ)” を実施します

沼津市と独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」）は、令和4年4月6日（水）から4月27日（水）まで、JR沼津駅南口 イーラ de 周辺において、駅前の道路空間を活用した社会実験「OPEN NUMAZU」を実施します。これは、鉄道高架事業を始めとする沼津駅周辺総合整備事業を本格展開していくにあたり、まちなかの公共空間を活用して“あったらいいな”と思える「日常」風景や、ヒト中心のまちなかを創り出す取り組みを効果検証するためのものです。

記

【社会実験概要】

- 1 日 時 令和4年4月6日（水）～4月27日（水）8時00分～20時00分
- 2 場 所 JR沼津駅南口 イーラ de 周辺歩道及び南側車道の一部
- 3 実施内容 軽飲食店舗の出店や、誰でも自由に使えるイス・テーブルの設置などを行い、まちなかに居心地の良い“くつろぎ空間”を生み出します。

※悪天候や新型コロナウイルス感染症拡大等により、実施困難と判断した場合は社会実験を中止いたします。

【オープニング概要】

- 1 日 時 令和4年4月6日（水）
10時00分～（15分程度）
 - 2 場 所 JR沼津駅南口
イーラ de 南側道路
 - 3 次 第 開会挨拶（趣旨等）、
シンボルサイン除幕、
くつろぎ空間体験
 - 4 ゲスト 沼津市長、関係者数名
- ※悪天候時は内容を縮小して実施します。



【お問い合わせ先】

◆沼津市

都市計画部 まちづくり政策課 岩崎 電話：055-934-4760
(内線 2573)

◆UR都市機構中部支社

都市再生業務部 業務推進課 藤田 電話：052-968-3376
総務部 総務・法務課（広報担当） 上原 電話：052-968-3305

■社会実験「OPEN NUMAZU」について

【背景】

沼津市とUR都市機構は、平成30年8月に「まちづくり推進に向けた連携に関する基本協定」を締結し、沼津市が令和2年3月に策定・公表した「沼津市中心市街地まちづくり戦略（※）」の実現に向けて、相互に連携・協力してまちづくりに取り組んでいるところです。

※鉄道高架事業を始めとする沼津駅周辺総合整備事業が本格展開を迎えるにあたり、沼津駅周辺を車中心からヒト中心の空間へと再編することで、ヒトが居心地良く過ごし、快適に回遊できる魅力的なまちづくりを行っていくことを示したものです。沼津駅周辺総合整備事業と併せて取り組むべき施策の方向性として、以下「4つの戦略」が位置付けられています。

戦略Ⅰ ヒト中心の公共空間の創出

- 沼津駅周辺の公共空間を車中心の空間からヒト中心の空間に再編
- ヒト中心の公共空間を創出するため、駅周辺の地区交通体系を再編

沼津の都市の顔である駅周辺の公共空間を、車中心からヒト中心の空間へと再編し、人々にとって魅力的で高質な空間を創出するための施策を推進します。



<空間・交通の再編イメージ>

戦略Ⅱ 拠点機能の立地促進

- 鉄道施設跡地を活用し、広域的な拠点都市にふさわしい都市機能の導入

鉄道施設跡地や高架下空間の利活用について、それぞれの立地特性を踏まえつつ、拠点形成や市民利便の向上など様々な視点から最適な方策を選択し、具体化していくための検討を進めていきます。



<鉄道施設跡地の立地状況>

戦略Ⅲ まちなか居住の促進と市街地環境の向上

- スポンジ化を踏まえた居住機能の立地促進と魅力ある市街地環境の形成

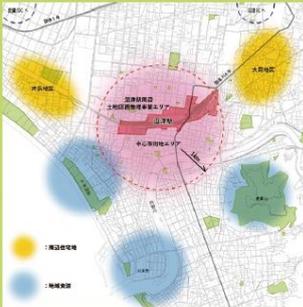
スポンジ化によって生じた市街地の遊休空間を活用しつつ、市街地環境を向上させ、地区としてのポテンシャルを顕在化しながら、中心市街地にふさわしい集合住宅の立地促進を図るための施策を推進します。



戦略Ⅳ 周辺地域資源との連携

- 中心市街地と地域資源や周辺住宅地との連携強化

沼津港等の周辺地域資源との連携を強め、中心市街地のにぎわいや魅力の向上に繋げるための取組を推進するとともに、高架沿いの都市計画道路によって、周辺地域のエリア価値が向上することとなるよう、当該道路の整備方針を示し、検討を進めていきます。

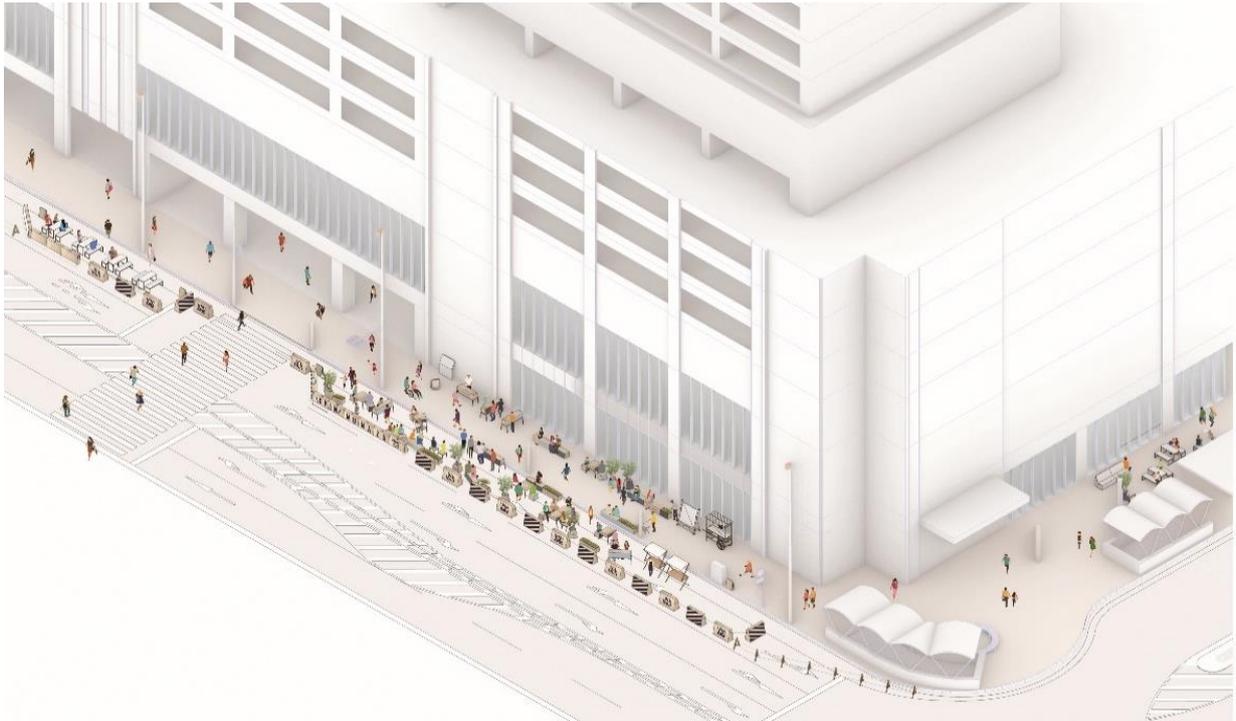


<中心市街地周辺の地域資源等>

【目的】

ハード・ソフトの両面から空間再編を推進していくため、検証を重ねながら、まちなかの公共空間を活用して“あったらいいな”と思える「日常」風景や、ヒト中心のまちなかを創り出す取り組みを「OPEN NUMAZU」と題し、今回は、沼津駅南口のイーラ de 周辺の道路空間において社会実験を実施します。

本実験により生まれる風景を「日常」へとつなげ、ヒト中心のまちなかを創り出していくことを狙いとしています。



【今後の展開】

「沼津市中心市街地まちづくり戦略」の実現に向けて、今後も社会実験を戦略的に積み重ねるとともに、得られたデータは可視化し、広くその効果等を共有していきます。また、UR都市機構は、沼津市に対して、これまでUR都市機構が積み重ねてきたノウハウの提供並びに技術支援等を引き続き行い、総合的にまちづくりを支援してまいります。

【リンク先】

◆沼津市ホームページ

URL ⇒ <https://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/various/machisenryaku/opennumazu2022/index.htm>

QRコード ⇒



◆「OPEN NUMAZU 2022」ホームページ (lit link)

URL ⇒ <https://lit.link/opennumazu>

QRコード ⇒



OPEN! NUMAZU 2022



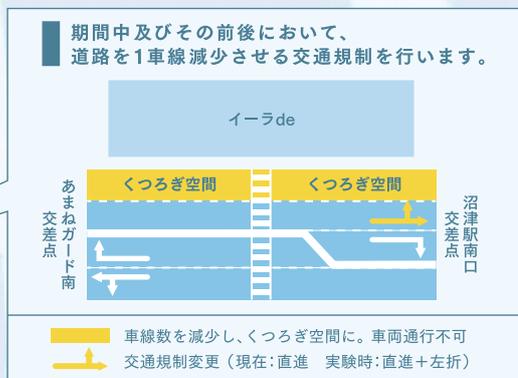
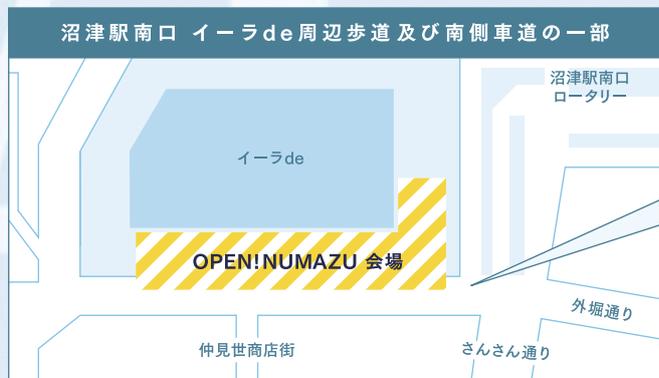
OPEN NUMAZUは、
まちなかの公共空間や資源をひらくことで生まれる風景を「日常」へとつなげ、
ヒト中心のまちなかを創り出すプロジェクトです。

「中心市街地まちづくり戦略」の実現に向けた社会実験。今回はイーラde周辺の道路空間を活用して、店舗の出店や誰でも自由に使えるイス・テーブルの設置などを行い、まちなかに居心地の良い空間を生み出します。まちなかで新たな日常を過ごしてみませんか？

右記の期間で公共空間活用の
社会実験をおこないます。

4/6.wed ▶ 4/27.wed

OPEN 8:00 ~ 20:00



出店情報や雨天等による開催状況、交通規制情報など、最新情報は右記QRコードをご覧ください。
<https://lit.link/opennumazu>



OPEN! NUMAZU

2022

STREET



4/6.wed ▶ 4/27.wed

沼津駅南口 イーラde周辺歩道及び南側車道の一部

期間中は、日常の過ごし方に寄り添った様々なコンテンツも登場します。

ランチ、待ち合わせ、読書、、、居心地の良さを考えた空間で、お一人お一人の日常を過ごしてくださいね。

過ごし方
その1!



いつものランチやカフェタイムを、オープンエアで。

OPEN NUMAZUで買ったものでも、周辺の店舗で買ったものでも、持ち込みでも。ランチやカフェタイムをオープンエアで過ごす、いつもと違う気分、いつもよりもっと美味しく感じられるかもしれません。素敵なランチ・カフェタイムを過ごしましょう!

過ごし方
その2!



おひとり様で、または、いつもの仲間と。

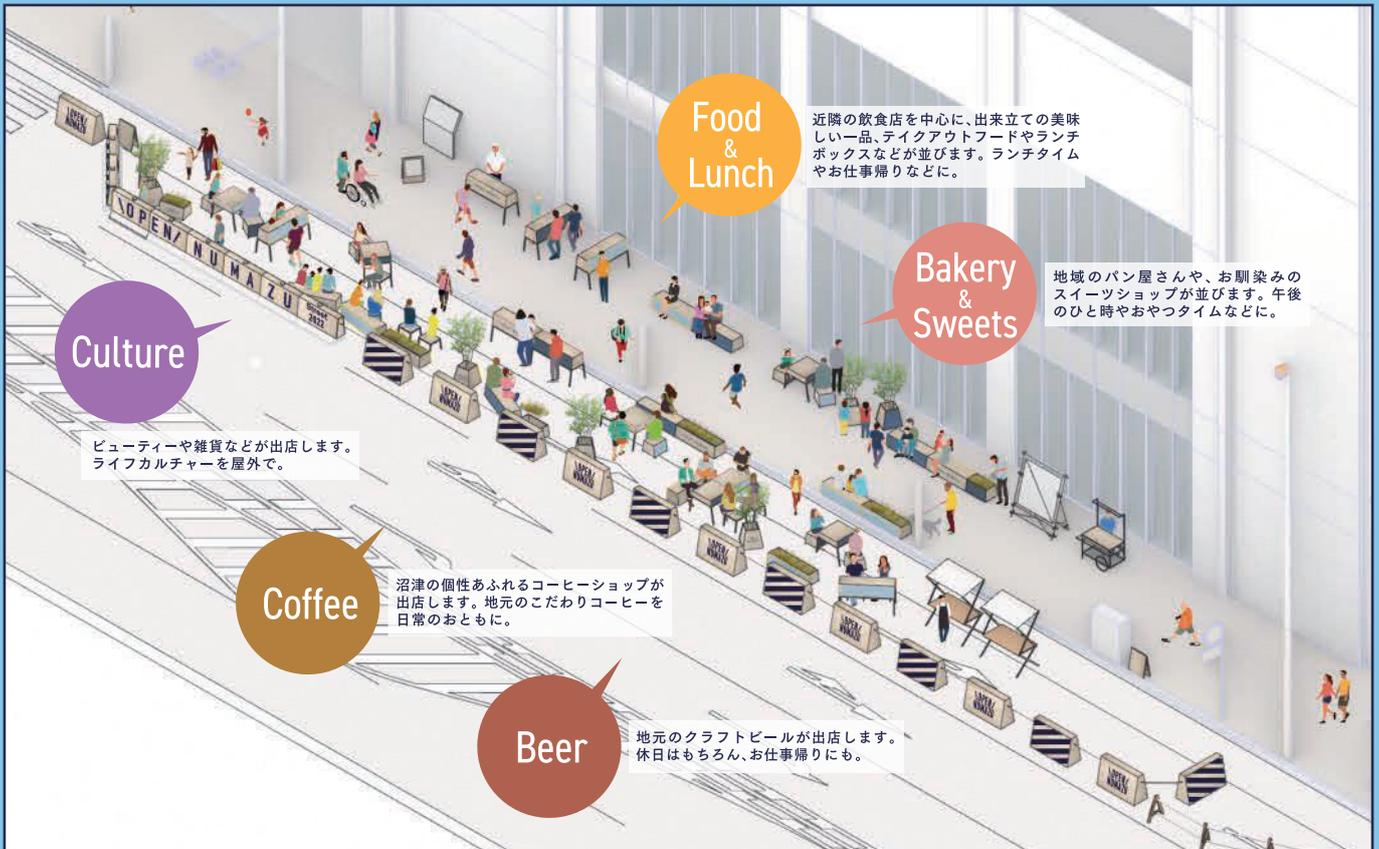
読書やスマホ、リモートワークなど、ひとりの時間を過ごしたり、家族、友人、同僚と一緒に、いつもとは違うオープンエアで過ごしたり。思い思いの過ごし方を楽しみましょう! 待ち合わせやちょっとした休憩にも。

過ごし方
その3!



イスなどはレイアウト自在。自分なりの屋外空間を満喫。

OPEN NUMAZUには、自由に使えるイスやテーブルなど、様々なストリートファニチャーが置かれています。自由に動かすことができますので、使い方は無限大。自分なりの空間を作ってオープンエアを楽しみましょう!



Culture

ビューティーや雑貨などが出店します。ライフカルチャーを屋外で。

Food & Lunch

近隣の飲食店を中心に、出来立ての美味しい一品、テイクアウトフードやランチボックスなどが並びます。ランチタイムやお仕事帰りなどに。

Bakery & Sweets

地域のパン屋さんや、お馴染みのスイーツショップが並びます。午後のひと時やおやつタイムなどに。

Coffee

沼津の個性あふれるコーヒーショップが出店します。地元のこだわりコーヒーを日常のおともに。

Beer

地元のクラフトビールが出店します。休日はもちろん、お仕事帰りにも。

注意事項

- 会場は、誰もが使える公共の場です。一人一人がマナーを守り、みんなで気持ちよく過ごせる空間を創り上げましょう。ごみは各自でお持ち帰りください。
- 社会実験期間中は、道路を1車線減少させる交通規制を行っていますので、沿道での路上停車等は極力お控えください。
- 来場者駐車場はありません。お越しの際は公共交通機関等をご利用ください。
- 人との距離を保つなど、新型コロナウイルス感染予防を意識して、空間をご利用ください。
- 悪天候や新型コロナウイルス感染拡大等により、やむを得ず中止とする場合は、市HPや社会実験専用のSNS(表面のQRコードからリンクできます)でお知らせします。

沼津市HPにて、目指すまちなかの姿を描いた動画などを公開しています。

<https://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/various/machisenryaku/index.htm>

